

まちづくり元気塾の
特徴とは。

「まちづくり元気塾」は寄付金や補助金を出すというのではなく、地域が直面する課題に対して、その解決のためにまちづくりパートナーを派遣してサポートする制度。つまり、まちづくりの専門家「アドバイザー」としては、協働するパートナーとして、地域住民と同じ立場で参加していくのだ。

支援団体に特に頼り、活動を展開している団体に
共通しているのは何か。

「まちづくりは誰かによっても、この地域ならではの文化的に取組まなければならないことに気づいている団体が頼り、活動を展開している。特に元気塾の支援団体に多い。規模が小さい町村ではおなじみの意識が重要になる」。

「また、まちづくりパートナーを多く、外部の人材として活用している団体の活動も順次、地域住民にとっては当たり前に気が付くようになってきた。地域資源を、まちづくりパートナーという外部の人材から得てもらうことで、新たな価値を発見するようになってきている」。

元気塾の活動を通じ、
どのような変化が
生まれているか。

「活動が展開する団体に共通する『主体的な意識』が深じてきたと感じる。また、まちづくりに取り組む団体の傾向として特定の

岡崎昌之氏 インタビュー



人たちが地域の課題を抱え込み、解決しようと考えている事例が多いというのである。この点に関しては、元気塾のワークショップなどを通して若者男女、多様な人々の意見を共有することで、地域全体で取り組むという意識が芽生えはじめてきた。これらの意識はまちづくりに取り組む上で重要なことだ」。

「元気塾ではこれまでに支援し

自ら取り組む意識が重要

た団体が集まり、まちづくりパートナーとも学ぶ集合研修型の「元気塾マスターコース」を実施している。このような意見交換の機会と事例などによる情報発信を通じて、地域士が持つ力が交流が生まれるという良い変化が生まれている」。

元気塾という

制度の良さは何か。

「岡崎さんへの専門家が協働するパートナーとして参加している点だ。アドバイザーだと最初から預けられ、何がやってくるという依存心が生まれ

てしまつ、元気塾はパートナーが地域住民と一緒にまちづくりに取り組むシステムとして知られ、支援団体の間に深い関係が生まれる。同じ目標で地域を見直し、ともに、その地域の魅力やまちづくりの可能性を再発見、住民同士が新たな関係性をつくっていくのだ」。

「同時に、国、地域の振興策など

が重要

と近い団体や地域の対象として、自治体の場合は担当が数年であつてしまつて、元気があつた地域の住民が対象となる持続性がある」。

東北電力の期待や要請は、

「元気塾は地域に寄り添う思いで、創業以来大切にしている東北電力だからこそできる制度だと考えている。地域の将来を考えると企業や、地域にのびのびと見守ってほしいという思いは大きい。社員の中には元気が地域、地域の成長発展について、あつてほしいという思いが、元気を必要とするために、届けたいという」。

アドバイザー
メンバーの紹介

※アドバイザーボードについて… まちづくり元気塾の「支援団体」や派遣する「まちづくりパートナー」の選定、支援活動への助言、支援結果や制度自体に対する評価などを行う会議体。まちづくりの専門家や実務経験者で構成されている。



株式会社東北地域環境研究所 代表

志賀 秀一氏

金融機関勤務後、観光施設「山寺風雅の国」常務取締役を経て、平成13年から地域づくり・観光まちづくりに関するシンクタンクの代表を務める。



東北学院大学 教養学部 教授

柳井 雅也氏

岡山大学文学部助教授、富山大学経済学部教授を経て、平成17年より現職。国土形成計画北陸圏広域地方計画懇談会委員、宮城県基本計画策定委員会委員などを歴任。



街寺川川らま研究所 代表取締役

寺川 重俊氏

まちづくりコンサルタントとして、全国の中山間地域や地方都市の都市計画、産業振興、中心市街地活性化、集落活性化の実践を支援。



法政大学 名誉教授

岡崎 昌之氏

地域経営や地域振興の第一人者として知られ、数多くの地域づくりに参画。自治体学会顧問、地域づくり団体全国協議会会長などの要職を歴任。



作新学院大学 名誉教授

橋立 達夫氏

大学在学中から始まり、民間研究機関勤務、研究所経営などを通して、50年にわたる北海道から沖縄まで全国のまちづくりの現場に関わる。



認定NPO法人遠野山・里暮らしネットワーク 会長

菊池 新一氏

遠野市商工観光課長、産業振興部長を歴任。退職後に認定NPO法人遠野山・里暮らしネットワークの立ち上げに関わり、遠野のグリーンツーリズムの振興に携る。



花巻市コミュニティアドバイザー

役重 真喜子氏

農家研修で出会った岩手県東和町に魅せられ、平成5年農水省を退職、定住。東和町・合併後の花巻市で教育次長、地域づくり課長、総務課長などを務めた。